

令和4年3月11日

各報道機関文教担当記者 殿

## わが国の学術研究発展に寄与する本学若手研究者を支援 北陸銀行若手研究者助成金贈呈式を開催

このたび、令和4年度の第14回北陸銀行若手研究者助成金採択者8名および研究課題を別紙のとおり決定し、下記のとおり贈呈式を執り行います。

同助成金は、金沢大学と北陸銀行が、平成20年6月に締結した「包括的連携協力協定に関する覚書」に基づく連携事業の一環として、若手研究者の育成を通じて我が国の基礎的・基盤的な学術研究の発展に寄与することを目的に、平成21年1月に創設したもので、これにより本学の将来有望な若手研究者に対する研究支援を行っております。

なお、今回を含め、これまでの助成者は102名となり、助成額の総額は7,000万円となりました。

### 第14回北陸銀行若手研究者助成金贈呈式

- (1) 日時 : 令和4年3月14日(月) 16時30分～17時00分
- (2) 場所 : 金沢大学本部棟6階 大会議室(角間キャンパス)
- (3) 出席者 : 北陸銀行常務執行役員 石川地区事業部本部長 岩井 典宏 氏  
金沢大学 理事(研究担当) 和田 隆志

ほか

※同日15時00分から実施の同助成金報告会のプレスリリースも送付します。

※取材の際は、各社記者章を携帯し、腕章などで報道関係者であることを明示してください。また、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、検温の上、必ずマスクを着用してください。取材記者・同行者数も最小人数となるように配慮をお願いします。

<お問い合わせ先>

研究・社会共創推進部研究推進課学術研究推進係  
中川, 西山

Tel : 076-264-5034, 5976

第14回北陸銀行若手研究者助成金 採択候補課題・助成額一覧

| 採 択 候 補 者                              | 研 究 課 題 名  |
|--|--|
| 人間社会研究域法学系・講師<br>石尾 智久<br>(いしお ともひさ)   | デジタル・プラットフォームの情報提供義務に関する重層的規律の構築<br>ーデジタル市場の適正化のための基盤形成に向けてー         |
| 理工研究域生命理工学系・助教<br>高塚 大知<br>(たかつか ひろとも) | 双性イオン液体を用いた新しい植物成長調整剤の開発に向けた基盤研究                                     |
| 医薬保健研究域薬学系・助教<br>長田 夕佳<br>(ながた ゆか)     | 低親和性アレルゲンを用いた安全・有効な次世代型脱感作療法の研究                                      |
| 附属病院・特任助教<br>大島 恵<br>(おおしま めぐみ)        | 組織透明化による腎臓・脳のリンパ管の可視化による脳腎連関の解明                                      |
| がん進展制御研究所・助教<br>竹内 康人<br>(たけうち やすと)    | がん関連線維芽細胞によるがん幹細胞の維持機構の解明  |
| ナノ生命科学研究所・助教<br>宮田 一輝<br>(みやた かずき)     | 高速 FM-AFM による局所分子・イオン吸着過程のサブナノスケールその場観察                              |
| 環日本海域環境研究センター・助教<br>石野 咲子<br>(いしの さきこ) | 過去の大気酸化力復元を目指す新規指標開拓：過酸化水素の三酸素同位体組成 ( $\Delta^{17}\text{O}$ ) 分析法の開発 |
| 新学術創成研究機構・准教授<br>米陀 佳祐<br>(よねだ けいすけ)   | 市街地自動運転における深層学習による時間的連続な制約条件を考慮した適応的軌道生成の実現                          |